

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	20-2																																					
PDCA	主要事業名	放課後児童健全育成事業	部課名	子ども未来部 子ども育成課	担当 内線	豊田 403																																						
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 1 - 1 単位施策： 子どもと子育て家庭 全体事業期間： 令和 5年度 ~ 5年度 全体事業費等： 287,671 千円 会計 一般会計 歳出科目： 03.02.02.12.50																																											
	事業概要等	事業概要： 保護者が仕事等により昼間家庭に居ない小学生の放課後の適切な遊びや生活の場である放課後児童クラブの運営を民間事業所に委託する。																																										
		事業目的： 保護者が仕事等により昼間家庭に居ない小学生に放課後の適切な遊びと生活の場を与えて、児童の健全な育成を図る。																																										
		事業内容： NPO法人等の民間団体に事業を委託する。事業の着実な推進のため事業所及び保護者に対して必要な補助金を支出する。																																										
		問題点・課題等： 今後も共働き世帯等の増加に伴う利用希望の増加が予想されるため、待機児童を出さないよう、環境整備や学校施設内への公設化を推進する必要がある。																																										
	予算額	主要事業とする理由																																										
	##### 千円	適正な事業実施に向け、委託する各団体への補助金等の見直しや運営環境の及び事業内容の改善を図る必要があるため。																																										
	財源内訳	得られる成果																																										
	市費 ##### 千円	児童の健全育成、「小1の壁」の解消や、保護者の子育てと仕事の両立支援を図ることができる。																																										
	国費 74,836 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">登録児童数</td> <td>実績値</td> <td>1,030</td> <td>1,074</td> <td>—</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,089</td> <td>1,095</td> <td>1,150</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	登録児童数	実績値	1,030	1,074	—	人	目標値	1,089	1,095	1,150	人		実績値					目標値					その他	実績値					目標値			
目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位																																							
登録児童数	実績値	1,030	1,074	—	人																																							
	目標値	1,089	1,095	1,150	人																																							
	実績値																																											
	目標値																																											
その他	実績値																																											
	目標値																																											
県費 74,678 千円																																												
その他 0 千円																																												
D 実績値 得られた成果と	決算額 290,647 千円	得られた成果																																										
		放課後や長期休業期間中の児童の居場所を確保し、健やかな成長に寄与するとともに、保護者の子育てと就労の両立支援を図ることができた。																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">登録児童数</td> <td>実績値</td> <td>1,066</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,150</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果指標		令和5年度	単位	登録児童数	実績値	1,066	人	目標値	1,150	人																											
	成果指標		令和5年度	単位																																								
	登録児童数	実績値	1,066	人																																								
		目標値	1,150	人																																								
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供するため、放課後児童クラブ20か所に事業を委託することで、児童の健全な育成を図り、保護者の子育てと就労の両立に寄与した。また、令和5年度から春夏冬休み放課後児童クラブを5クラス開設し、長期休業期間中のみの預かりを求める声に応え、「はたらく親の応援」に努めた。																																										
A 課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性	拡充推進 児童の安心安全な放課後等の居場所を確保するため、小学校校舎の建替え工事等に合わせ、学校敷地内へ放課後児童クラブ機能を順次整備する。 また、令和6年度から障がい児等の受入れを促進するためにアドバイザーによる巡回支援を実施するとともに、引き続き、障がい児等の受入れ促進に必要な新たな方策を検討する必要がある。																																										
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																						
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減 減余地	ない																																							
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地	ある																																							
	③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない																																										

目標項目（予算計上時に作成）

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用

予算見積書で活用